



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」
日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：中島 福則 2021 新春号 (vol.158)

令和3年の新しい年を迎えて

小浜西組町並み協議会 会長 中島 福則



小浜西組住民の皆様、また、関係各位におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

飛鳥、香取地区の茶屋町通りの整備工事が完成し、いよいよこれからと言う時に、昨年は年明けよりコロナ感染対策に追われ、オリンピックを始めとした、大、小様々なイベントや、集会までもが取り止めとなる事態となりました。さらに北陸新幹線、敦賀・金沢間開業が残念ながら1年以上延期となるなど、経済活動に影響するほどに、振り回された1年となりました。

選定を受けて13年目、国、県、市の補助金を活用しての建物修理、修景希望者は途切れることなく増加傾向にありまして、毎年4から5件のペースで建物等の工事が続いてきております。建物所有者の意欲、行政の方々の熱意に感謝せずにはおれません。現在多くの申請があり、工事着工を待っていただいている現状です。

西組協議会としては、コロナ感染症対策で制限される中、地区内の自発的な活動や、公民館の街づくり協議会の活動に参加、協力し地域の活性化や環境整備に住民の皆様と共に取り組んで、「住んでよし、訪れてよし」の町を目指したいと考えております。行政と住民、企業が協力して、地域の魅力アップと資源の活用を考え、地道に身近な出来ることから取り組み、西組地区を盛り上げていかなければなりません。今後も皆様のご支援ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

文化庁調査官との意見交換会に参加して



昨年10月22日に文化会館にて、大石調査官を迎え、意見交換会が行われました。

<大石調査官のお話概要>

令和2年10月1日現在で、重伝建地区は120地区あり、一番多い都道府県は石川県の8か所、その次に長野県・京都府の7か所と続きます。福井県は現在2か所です。重伝建がない都道府県は、山形県、東京都、神奈川県、熊本県です。熊本県は災害によって古い建物が壊されるケースが多く残念なことです。

令和元年に兵庫県たつの市龍野伝統的建造物群保存地区、鹿児島県南さつま市加世田麓伝統的建造物群保存地区の2か所が選定告示されました。また、富山県高岡市吉久（在郷町）、岡山県津山市城西（寺町・商家町）、岡山県矢掛町矢掛宿（宿場町）の3か所がまもなく選定されます。

重伝建の選定基準は三つあります。（全体として意匠的に優秀なもの、建物群および地割がよく旧態を保持しているもの、建物群およびその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの）

重伝建の建物や町並みを維持するには、人が住み続けることが重要ですがこのことが非常に難しいのが現状です。

令和元年度、重伝建地区7か所で火災が発生し、死者も出ています。防災は人づくりが大切です。耐震対策については、完全な耐震対策が難しい場合、段階的にでも補強していくことが必要です。

重伝建という価値ある町並みを残し、後世に伝えていくためには、観光・教育・学生ボランティア等の幅広い分野を対象としていかなければなりません。行政と連携しながら、重伝建の強みであるコミュニティ力を生かしてください。

優れた取り組みをしている重伝建地区として、住民がビジョンを持ち、発信している小浜市・若狭町を全国で紹介しています。住むことを楽しみながら、これからも活動してください。



西組お宅訪問 Vol.3

町家を改修して暮らしている方をご紹介します

筒井家 (貴船区)

●改修で工夫した点

- ・玄関は全面ガラス戸なのでスムーズに動くように通しレールにしてもらった。
- ・車庫も兼ねているので強度のあるものを使用した。

●改修中に苦労したこと

- ・工事期間が長かったこと。

●改修してよかったこと

- ・基礎補強して家の傾きが直ったので安心して住めるようになった。
- ・床の軋み、沈みがなくなった。

●改修して気になったこと

- ・ガラス戸が多くなったので車の通過時や風が強いときは音が気になる。

●一番気に入っているところ

- ・表の間です。陽当たりが良く暖かいので過ごしやすい。

●これから改修する人へのアドバイス

- ・色々規制はありますが市役所の方、施工業者と相談すれば納得できる素晴らしい家に仕上がると思います。

西組の改修物件や景観づくりに紹介したいお宅や景観はありませんか？
自薦他薦は問いません。広報委員までお知らせください。

(担当馬場：☎50-1055)



(改修前左)



(改修前右)



(改修後左)



(改修後右)



(改修後の居間)



(改修工事で発見された炬燵)



三丁町バザール まったりと開催

薄曇りではありましたが暖かい一日となった11月8日(日)、三丁町有志による「三丁町バザール」が開催されました。

当日はカフェぼんくらさんの前でギター演奏があり、会場を盛り上げていました。

主催者の一人である上中さんのお宅の前では木製カメラ作りイベントがあり、親子がとんとんかんかん木工を楽しみ、また一階では部屋いっぱい広げられたプラレールで遊ぶ子どもたちの姿が見受けられました。たたきの間にはたくさんのミニカーが展示され、興味深く眺める人もいました。

木広では、松原さん主催のフリーマーケットが開かれました。お昼前にほとんど売れてしまう盛況ぶりでした。ほかには、若廣さん前で可愛い雑貨の出店、観音様のお堂の隣ではメダカの販売があり、通りすぎる人が水槽を覗いていました。

また、蓬嶋楼では普段とは違い、若い人の見学者がたくさん来られていました。午後からのんびり開くお店もあり、三丁町界隈はゆるやかに時間が過ぎていくように感じられました。

音楽や子どもたちの笑い声に包まれたこの日は、地域住民の暮らしのペースに合わせた、和やかなバザールとなりました。コロナ禍で軒並みイベントが中止となる中、大人も子どもも、久しぶりに楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。



ギター演奏



飲食スペース



雑貨販売



蓬嶋楼



出店の様子



メダカ販売



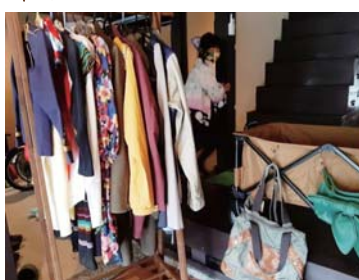
木製カメラ作り



プラレールで遊ぶ親子



ミニカー展示



松原さんのフリーマーケット



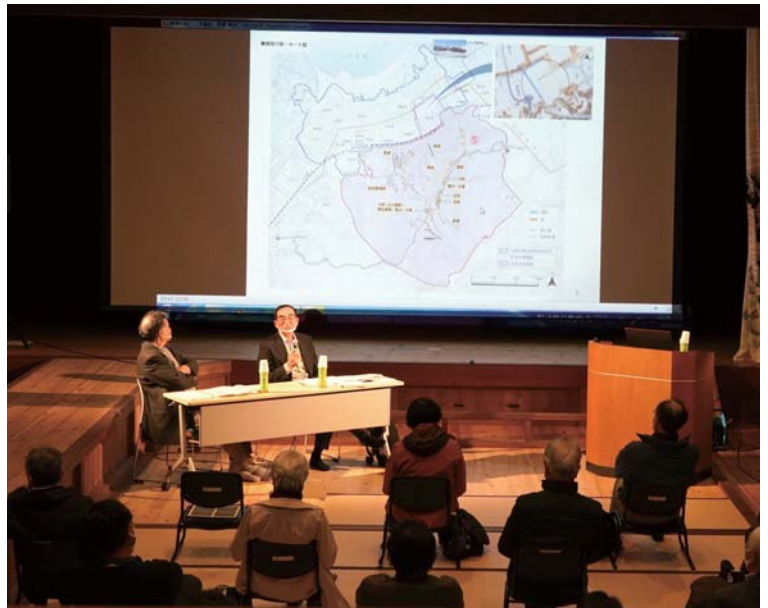
史跡後瀬山城跡シンポジウム行われる

日時：令和2年11月28日（土）13:00～16:00

場所：旭座

外岡慎一郎先生の講演の後、水野和雄先生と市学芸員などを加え、後瀬山城のパネルディスカッションを行いました。

外岡先生の「後瀬山城跡には、源氏の名門若狭武田氏が拠点とし万葉集の時代から和歌の題材とされる程のブランド」、水野先生の仮説「武田元光の屋敷跡が発心寺となっていると考えると築城当時の城は南向きと考えられる」「京都に備えた後瀬山城は西側の防御を固めている」が印象的でした。



小浜西組町並み協議会からの報告とお知らせ

役員会開催

日時 令和2年12月10日（木）19:30

西組 15名、文化課 1名出席

場所 若狭ふれあいセンター



広報委員会開催

日時 令和2年12月18日（金）19:30 5名出席

場所 小浜町並み保存資料館

SABAツリーシールラリー開催

主催 文化課〈小浜市内展示施設5館連帯企画第2弾〉

期間 令和2年11月21日（土）～12月25日（金）

町並み保存資料館にも土日になると子どもたちが来て

くれて、私たちも楽しい気分になりました



SABAツリー



SABAツリー目印リース

お正月のお花を
澤口妙子先生に
生けていただきました



町並み通信はホームページでご覧頂けます

小浜西組のURL

<http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索